



JAPANESE PATENT OFFICE

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number: 06242899

(43)Date of publication of application: 02.09.1994

(51)IntCl.

G06F 3/12

(21)Application number: 05030853

(22)Date of filing: 19.02.1993

(71)Applicant:

FUJI XEROX CO LTD

(72)Inventor:

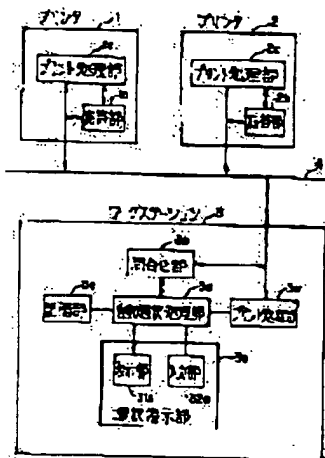
NAGAMURA TORU

(54) PRINTING SYSTEM.

(57)Abstract:

PURPOSE: To automatically select a printer with the function and performance desired by the user from among plural printers.

CONSTITUTION: When printers 1 and 2 connected to a communication medium 4 are connected, the function and performance information of the printer is automatically stored in a storage section 3c. When an arbitrary 1 or plural printer groups are set, the set information is stored in the storage section 3c. When the user selects the printer group stored in the storage section 3c and the required category from a selection direction section 3e and instructs of it, an inquiry section 3b inquires the present operation state of the printer in the selected and the instructed printer group. According to the inquiry result and the function/performance information stored in the storage section 3c, an automatic selection processing section 3d selects an optimum printer which satisfies the desired category in the printer group.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

16.12.1998

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C), 1998 Japanese Patent Office

遷移する遷移物理手段とを具備したことを特徴とする...

100131

〔資料〕本説明では、ネットワーキングに接続された装置の
フロッピーが、ネットワーキングに接続されると、自動的にフロッ
ピーの機能、ネットワーク制約を認識され、自動的にフロッ
ピーのフロッピーに押し、任意のまたは特定のフロッピーの
ネットワークを設定すると、この設定情報も記憶手段に記憶され
る。そして、ユーザが選択した指示手段から記憶手段に記憶され
たネットワーキンググループおよび特定のフロッピーを識別
指示すると、関連手段が、選択指示されたフロッピーグループ
グループ内のフロッピーの識別動作を含む機能、ネットワーク内で
結合された記憶手段に記憶された機能、ネットワーク内で用
いず、選択処理手段が記憶された機能、ネットワーク内で用
いずのフロッピーを決定する装置もフロッピーを選択する。
そして、この選択されたフロッピーを識別出力してユー
ザに与えようとすると、この選択されたフロッピーから印
刷可能される。

100141

(実施例) 以下、図面を参照して本発明の一実施例について説明する。

【0015】図1は、本発明の一実施例である印刷システムの構成ブロック図である。

(0016) 図1において、印刷システムは、プリンタ1、2およびワーカステーション3が通信媒体4に接続されて構成される。

100.171 フリント 1, 2 は、フリント出カの制約を課せらるフリント処理部 (a, 2 a、ワークステーション) からのワークステーションの要求に対し、フリントの動作状態、すなわちキューに入っているジョブの故や用紙の資源等の動向を情報を含合して送り送る状態部 1 b、2 b から構成される。

【0011】また、ラウンスケーショング3は、フリンク1, 2の位置情報、すなわち所定位置や使用可能位置座標、その特定の情報、フリンクの属性・性能に基づいて予め決定されるフリンク化に於ける各フリンクごととフリンク情報とを記憶する記憶部3c、表示部31eと入力部32eを有して内部の機能・性能を有するフリンク3eを通過指示する通過指示部3e、選択指示部3eにより選択指示される通過指示部3e、選択指示部3eに対し該フリンクの動的な情報を問い合わせる指示を行い、この問合せ結果である動的な情報と記憶部3cの情報を比較される特定の情報とを自動最適化フリンク3dの指示に基き、フリンクごとの動的な情報の問い合わせを行う。同定部3b、自動選択処理部3dにより自動選択されたフリンクに対し、位置情報等のフリンク情報を送信するフリンク処理部3aから構成される。

【0019】次に、フローチャートに基づいて、最速ソリューション処理手順について説明する。

【0020】図2は、ワークステーション側および

シテ側のグループ指定後の融通フリント選択処理手順を示すフローチャートである。

(0021) ここで、予め通信媒体4に接続される複数のフリントラの機能・性能は、印刷システム加入時に記憶部3cに自動的に記憶されるものとする。

100022) 図2において、まず、選択指示部3eにより所定のプリシククルーフを決定しておく(ステップ100)。この決定されたプリシククルーフのグループ情報、配置部3eに記憶される。また、このプリシククルーフの決定は、1または複数の任意のプリシククルーフを決定することであり、各プリシクは別個に決定される場合もある。

(00202) そして、図表のフリンクまたは、この規定
 されている構成のフリンクから希望のフリンク
 グループを選択する部品 10e により選択指示し、フリンク
 グループを選択指示した集合はに希望のカテゴリ
 ーを選択指示する (ステップ 10i)。この希望のカテゴリ
 ーとは、例えば「高湿度」や「特定の時間」、あるいは
 日曜日から等である。

【0024】さらに、プリントグループの選択指示が否かを自動演算処理部3dが判断する（ステップ102）。ここで、指定のプリントの選択指示である場合は、ステップ109に移行し、プリント出力すべきプリント情報を選択指示されたプリントに送信する。

【0026】—次に、フリンタグループが選択指示された場合、自動選択指示部34は、フリンタ選択に際し、動向情報も必要と否かを判定する(ステップ103)。ここで、動向情報も必要である場合は、例えば「南西時速歩」等のフリンタグループを選択指示した状態であり、この選択したカテゴリの場合、動向情報であるフリンタ速度の他に、現在のフリンタのキュー番号のジョイスティック等の動向情報も考慮する必要があるためである。

【0026】スチッフ103において、動的な情報が必要ないとは判断された場合、自動適応処理部33は、記憶部33に記憶されている静的な情報である選好情報を参照して適応指示されたフリックグループから最適なフリックを選択する（スチッフ104）。

報が公表されるや判断された場合は、問合せ部に対して、迅速かつ指示したアソシアトルの全アソシアトルに対して、問合せ要求の送信を指示する。そして、問合せ部は、アソシアトル・アソシアトルの各アソシアトルに対して必要な情報の問合せ要求を行う（フレッツ106）。ここでは、アソシアトル・アソシアトルの各アソシアトルに対して、アソシアトルのフレッツであるとする。

〔10028〕これに対し、フリント鋼は持ち受け状態になつており(スデック201)、フリントの花霜部1b、2bは、固め要求を要する(スデック202)。そして花霜部1b、2bは、フリント如鋼部1

a, 2aに風動作状態の動的な情報を取得して(ステップ203)、この情報を関合セ部1bに送信する(ステップ204)。なお、この送信部1b, 2bの処理は、プリント処理部1a, 2aの処理に優先して行うものである。

(10020)そして、ワークステーションの組合せ部3bに、各ワークからの動向情報を用いたならば(ステップ107)、自動選択処理部3dは、この動向情報と、記憶部3cに記憶されている静的な情報とから最適なワークを選択する。

【0030】そして、ステップ104およびステップ108で選択された候補プリンタ名がディスプレイ310に表示される（ステップ105）。これにより、ユーザは、選択されたプリンタ名を知ることができ、選択されたプリンタから出力された結果の用紙を得ることができ。

【0031】この後、プリント処理部3aは、自動選択処理部3dからのステッブ104あるいはステッブ108において選択決定されたプリントの指示を受け、プリント処理部3aは、プリント情報の送信処理を行い(ステッブ10D)、プリント処理部1aあるいはプリント

処置結果は、受領したプリント情報に基づいてプリント処理を行う（ステップ205）。

[0032] このようにして、複数のプリントの機能・性能に基いてプリントグループを決定しておき、選択指示されたプリントグループのプリント選択的公開情報と、動的な情報とを考慮してユーザが所望する最適なプリントを選択できる。

(10033) 次に、フリンタクルーアの設定の具体例について説明する。

【0034】図31は、選択表示部31eの上でのプリントグループ設定を説明する図である。

【0035】図1において、図1のブロック1に相当するブロック・アアイコン1とブロック2に相当するブロック・アアイコン2は数値を示す。また、表示画面1上には、ブロック1とべき文書を示す文書アアイコン13、ブロック2とべき文書を示す文書アアイコン14、およびブロックグループを総括するブロック・フォルダアイコン110が表示されている。

【0003】そして、プリンタ1とプリンタ2をグループ化した場合、自らは、入力部320のプログラムをプリンタ1・プリンタ2の1、12をプリンタ・プログラム・コンソール10に転送するに移動することにより、グループ化が実行される。このグループ化のグループ情報14は、記憶部15に記憶されることになる。なお、印刷システムにプリンタが加入する際、自動的にプリンタが印刷3で生成された、このプリンタデータに符合して記憶部15に格納された情報が記憶される。従って、印刷システム10のプリンタは、印刷システムに加入している限り、必ずプリンタデータとして画面に表示される。

リシタグルー・アプロバテと呼ばれるオアシソジシートが表題図上に「イナウ」として現れるようになってい
る。

(10030) 図4において、「予定」(E1)と「任意」(E2)に通じ格が大きく分かれている。画面上においては、「任意」であるため、さらに設定したフリンタグループに対して「待ち時間」の最適フリンタを選択するように指示しており、また、別格を「A

4.) (EJ1)と指定している(斜体部分)。ここで、「両牧」ボタンをマウスにより選択指示すると、設定したフリンタグループの中から、両紙サイズ「A4」で「持ち紙両面」のフリンタが選択され、文書アイコン13.)に対応する文書がフリンタ処理される。

〔00040〕なお、図4において、「指定」(E1)を選択指示し、さらに、固定のグリント(E11、E122)を選択指示することにより、指定したグリントが選取され、文書アイコンに対応する文書が指定したグリントから出力される。

〔00041〕また、図3においては、グリンド・フオル
グ・アココンはしつであったが、複数のグリントグルー
ブを予め規定する場合は、そのグリントグループに対峙
するグリンド・フオルグ・アココンが生成されることに
なる。そして、このグリンド・フオルグ・アココンの選
別装置によりグリンドグループの選択がなされることにな
る。

〔0042〕なお、上掲実施例においては、説明の便宜上、2つのフリンタ1、2のみについて示したが、これに限定されず複数のフリンタが接続されるものである。実施例には、多数のフリンタが接続され、フリンタの機能に電荷が多数多用である場合が多い。

「00043」また、自動選択処理部34による選択処理
 において、動的な情報と特的な情報とのみそれぞれ適切
 な重み付けを行って算出するブリッジの選択処理を行うよ
 うにしてよい。

（10044）さらに、上記実施例においては、表示部と
 カメラ部のカメラ等によるグラフィック・ユーザ・インタ
 フェースにより実現しているが、キーボードによるコン
 テキスト入力により実現してもよい。すなわち、予め、フ
 リーソフトウェアの選択指示あるいは所望のカテゴリリー
 の選択指示のコマンドを用意しておくことにより、フリ
 ーソフトウェアの選択指示あるいは所望のカテゴリリーの選
 択指示を行うことができる。

[0045]

（発明の効果）以上説明したように、本発明では、ネットワークに接続された複数のプリンタがネットワークに接続されると、自動的にプリンタの機能・性能情報や記手段に記憶され、この複数のプリンタに対し、任意の

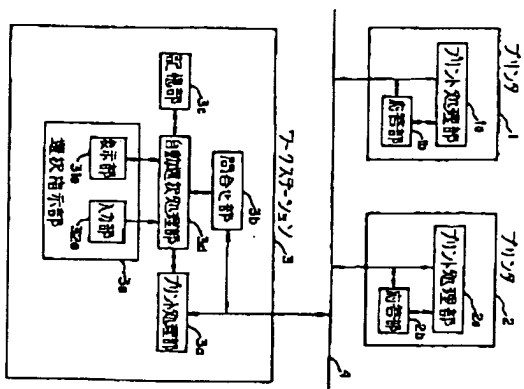
定済仰る。前記手段に記載される。そして、ユーザが選択した手段から前記手段に記載されるグラフィックメニューが、および所望のカテゴリを選択指示すると、適合手段が、選択指示されたグラフィックメニューの現制作式額を算出する。この適合結果と前記低価格手段に記載された機能・性能情報に基づいて、選択処理手段が前記グラフィックメニュー内で所望のカテゴリを選択する最適なグラフィックメニューを決定する。そして、この選択されたグラフィックにより印刷可能なので、換算のグラフィックの中からユーザが所望する機能・性能を有するグラフィックを自動的に前記最適に選択することができるといふ利点を有する。

100.046) そして、これにより、印刷システム内の複数のプリンタを稼動利用することであるという利点を示す。

100.047) さらに、自動的に選択された最適プリンタ名を表示出力してユーザに知らせるようにしているの
で、自動的に選択された場合でも、どのプリンタの場所に出
力結果をとりに行けばよいかを知らせることであるという
利点を示す。

100.048) また、特別に、ネットワーク上にプリンタ
接続を行う装置を持たなくても、例えばフックスデー

【圖 1】



シヨンごとおよびリンクごとに本特刊の構成を分散配置して持たせることにより、上記印刷システムを簡単に実現することができるといふ利点を有する。

【図一】本発明の一実施例である印刷システムの構成ブロック図。

【図2】ワークステーション間およびプリンタ間のグループ指定後の最適プリント選択処理手順を示すフローチャート。

【図3】通沢表示部3eの表示部31e上でのプリント
グループ設定を説明する図。

【図4】ブリックダルーフロバチの表示出力例を示す図。

【符号の説明】

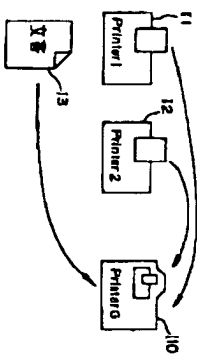
1. 2. フリッジ 3. グラスステーション 4. 通風機

1a, 2a プリント処理部 1b, 2b 応答部 3

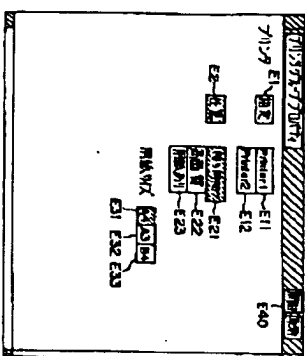
3b 組合せ部 3c 配機部 3d 自動選択処置部

3e 還次表示即
31e 表示即 32e 入力即

[୧୩]



【圖 4】



(5)

特開平 8-242890

【例2】

